



目次 Contents

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 3 まちの話題 | 19 環境トピックス |
| 5 地域で活躍している自治会長を紹介します！ | 20 レッツスポーツ |
| 6 下野市役所グループ編成・事務分担表 | 22 図書館だより |
| 8 令和7年度下野市当初予算 | 24 東の飛鳥・下野と飛鳥の歴史を紐解く |
| 10 令和5年度財務書類(バランスシート) | 25 暮らしの情報 |
| 12 しもつけっ子応援プロジェクト推進中！ | 38 5月のカレンダー |
| 14 保健便り | 39 国際交流員マルセルのコラム |
| 17 子育てインフォメーション | 40 イベントカレンダー |
| 18 生涯学習だより | |

今月の表紙

天平の花まつり 姿川アメニティパーク会場

天平の花まつりの会場として新たに追加となった姿川アメニティパークの桜は、3月28日に開花し、4月6日に満開を迎えました。

見頃となった4月5日および6日は地元商店やキッチンカーも出店し、ピンクの桜、黄色の菜の花に彩られた姿川沿いがより一層賑やかになりま

した。4月4日から10日まで行われたライトアップでは、白やオレンジの光に照らされた約600mの桜並木が幻想的な夜景をつくりだしました。

石橋商工会、石橋中学校、近隣住民の皆さまなどのご協力により、姿川アメニティパークの花まつりは盛況を収めることができました。

市長の部屋

異なる文化への理解

時の移ろいは早いもので、1975年から始まった下野市とドイツとの交流は、今年で50年の節目を迎えます。去る4月24日から28日までの間、姉妹都市であるディーツヘルツタールからトーマス市長ほか約

20名の方々が本市を訪れ、自治医科大学をはじめ市内各地を回り、市民の皆さまとの交流を深められました。この度の訪問団受け入れにご協力いただきました皆さまはもとより、これまで長きにわたりドイツとの交流にご尽力くださった方々に対しましても、心から敬意と感謝申し上げます。



さて、国際交流はなぜ必要なのか。

現代社会を生きる私たちには、国際社会の一員として、異文化に対する相互理解や柔軟な対応力が求められていると私は考えています。

そのためにも本市は引き続き国際交流員と協力し、ドイツのみならず様々な国との交流を推進することで、異なる文化への理解と認識をさらに深めてまいりたいと思います。

とりわけ未来を担う子どもたちには、世界各国の方々との心の触れ合いを通じて、国際社会で活躍あるいは貢献できるような豊かな心を育んでもらえるよう、応援してまいります。

■人口と世帯(4月1日現在)

人口/59,381人(-264)、男性/29,485人(-159)、女性/29,896人(-105)、世帯数/25,806世帯(-70)

